



# 本地っ子

令和7年度  
本地小学校だより  
R8.2.20 発行

〈学校教育目標〉 **挑 戦** ～仲間・家庭・地域とともに～

〈めざす子供像〉 **本地**が好きな子 **K**考える子 **T**伝え合う子 **Y**やってみる子

北広島町本地 2812-1 TEL:0826-72-3004 IP:0826-75-3024 校長 山城 美和

**あいさつ名人** 3学期の始業式に、みんなで挨拶を頑張っていこうと話をしていました。1月の「あいさつ名人」は次の3名でした。いつでも、どこでも、誰にでも進んで挨拶できるかどうかを見て、先生方で決めたものです。先日、表彰を行いました。

1年 頼本 あさひ くん      2年 土肥 葵 さん      3年 細貝 春希 くん

1月は3名でしたが、気持ちのよい挨拶が全校へ広がっていくことを望みます。

**地域の方を招いて** 6年生が、本地の中村 忍さんを招いて話を聴きました。「人との関わりの中で生きる」というテーマで、考えること・伝えること・聴くことの大切さや「笑顔のチカラ」等について、楽しくわかりやすく、話していただきました。授業後には、全員が感想を伝えました。「失敗してもいいから挑戦したい。」「いつも笑顔でいようと思った。」「進んで自分の意見が言えるようになりたい。」「よいクラスをみんなで作っていきたい。」といったことを自分の言葉で表現しました。子供たちの表情がとってもいいなあと思いながら一緒に聴いていました。



こうして地域の方から直接話を聴くことは、自分を見つめ、将来について真剣に考え、今後の生き方につながる貴重な経験になったと思います。本当にありがたいことです。

**4 + 3 = 7 かな? 4 + 1 + 3 = 8 かな?** 1年生が算数の研究授業を行いました。(研究授業は、全ての学級が行っています。)**「たしざんとひきざん」**の単元でしたが、

1年生にとっては難しい問題だったようです。始めは、問題文には「1」という数字は書かれていないため、「4 + 3 = 7」だと考えていた

バス停に人が並んでいます。そらさんの前に4人います。そらさんの後ろには3人います。みんなで何人並んでいますか。

子供たちでした。場面の絵や図に表すことを通して、問題文には「1」とは示されていないが

○○○○ ○○○

○○○○●○○○

そらさんが「1」に当たるのだと気付いていきます。「あっ、わかった!!」という子供の大きな気付きは、



参観者も嬉しくなりました。教え込みではなく、子供たちがなぜそう考えるのか自分の言葉で理由を話し、友達と対話し、問題文を読み、場面の絵を見て、いっぱい考えることを通して、「4 + 1 + 3 = 8」が正しいのだとわかりました。1年生4人に対して、参観する大人の方が長い時間でしたが、たくさんの学びのある算数の授業になりました。

### 無病息災を願って！

1月17日（土）、本地地域のとんどが行われました。春を感じさせるような暖かな日、たくさんの子供たちが参加していました。事前に地域の方から、全校児童と先生方にとんどのちらしが配られていました。お餅つきがあったり、ぜんざいをいただいたり、豚汁を味わったり、駆け回って遊んだり、無邪気な子供たちの姿はいいものだなと思いました。毎年、6年生はとんどの点火をすることになっているようですが、今年は、4名の6年生が点火を務めました。今年1年、誰もが怪我や病気をせず、元気で過ごせますように！



点火をした6年生

pettan pettan  
餅つき

### 年度末までの主な行事予定

20(金)	4年PTC
25(水)	PTA 運営委員会 (18時～)
26(木)	スクールカウンセラー三好先生相談日 (13時～16時)
27(金)	配食サービス (6年生) 学校運営協議会 (18時～)
3/4(水)	学年末PTA (13時30分～) 14時25分下校
6(金)	6年生を送る会
13(金)	通学班会
16(月)	チヨの日
19(木)	卒業式 (10時～) 13時30分下校 (1～5年)
25(水)	修了式



本地小学校のHPに、日々の様子をUPしています。  
ぜひご覧ください。

